



**研究者総覧：村主 幸一 (MURANUSHI, Koichi)**

氏名	村主 幸一 (MURANUSHI, Koichi)	
職名	教授	
所属講座	英語高度専門職業人コース	
学位（専攻分野）	修士（文学）・大阪大学	
メールアドレス	<a href="mailto:k46493a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp">k46493a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp</a>	
個人のホームページ	<a href="http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/~muranush/">http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/~muranush/</a>	
研究分野	シェイクスピア	
	西洋演劇	
	パフォーマンス	
現在の研究テーマ	西洋の演劇理論	
所属学会	日本シェイクスピア協会	
主要著書・論文	「衣服・皮膚・身体内部——シェイクスピア初期悲劇の場合」『世紀末のシェイクスピア』共著（三省堂、2000年）、75-88.	
	“ <i>Coriolanus and the Body of Satan</i> ”, <i>Hot Questrists after the English Renaissance: Essays on Shakespeare and His Contemporaries</i> (New York: AMS, 2000), pp. 115-30.	
	『エリザベス朝の復讐悲劇』、石田久、村主幸一、村井和彦、佐野隆弥、山津さゆり（英宝社、1997年）、83-114頁.	
	「料理と妊娠—— <i>Titus Andronicus</i> の復讐」、『英文学研究』、71.1、1994年、19-32.	
	「文字に巻かれた剣——『タイタス・アンドロニカス』における多義性と一義性」、『英語青年』、第139巻、1993年、第1号、2-6頁.	
自己紹介文	<p>&lt;私と英語&gt;</p> <p>私が中学二年生のときのことで す。英語の参考書を買いに、その 町で一番大きい（といっても名古屋 なら、どこにでも見かける普通 規模の書店）に行きました。中学 生向けの学習参考書の棚には、複 数の英語参考書がありました。私 はそれらを見て、ふと「一つ一つ の参考書には情報の重複もあるだ ろうが、また欠けている情報もあ るにちがいない」と思ったのです。それなら一番大きな本がよいと</p>	 <p>学業半ばで帰国した留学生に、 その人の好きな言葉を贈った。</p>

	<p>いう結論にその場で達して、店内で一番大きな英語参考書を探しました。見つけた本は学習参考書の棚にはなく、ガラス扉のある別の棚でした。そして購入したのが、大塚高信編『新英文法辞典』（三省堂）。厚さと価格は中学生向けの参考書の5倍はあったでしょう。クラスの誰も持っていない本を入手したのは嬉しかったのですが、内容と例文が中二の生徒には難解なうえ、色々と学説の紹介があります。学校文法では〜と教えるが、イエスペルセンは〜と述べている、といった具合です。しかし、この本は私にとって啓示的でした。現象を説明する方法は一つではないということを生まれて初めて教えてくれたのです。また、この本は私をすごい質問魔にし、授業を中断して、多くの英語の先生を困らせました。</p> <p>&lt;私と趣味&gt;</p> <p>書。月に一度は筆をもちます。ついでながら、この「書く」という行為から、研究上のヒントを得たこともあります。</p>
<p>受験生へのメッセージ</p>	<p>&lt;研究計画書作りのポイント——私見&gt;</p> <p>(1) 前期課程2年間で修士論文を、後期課程3年間で博士論文を完成させることができる研究テーマでしょうか。</p> <p>(2) 研究テーマは、自己破滅型ではありませんか。次の本を参照。山内史朗『ぎりぎり合格への論文マニュアル』平凡社新書103（平凡社、2001）35頁。</p> <p>(3) 同時代的な現象はきわめて扱いにくく、エキスパートでないと無理だ、という論文執筆本の著者もいます。この意味をよくよく考えてください。</p> <p>(4) あなたの研究テーマに必要な「一次資料」「二次資料」は簡単に入手可能ですか。名古屋大学の図書館に所蔵されていますか。先行研究はありますか。その数はどれほどですか。翻訳だけに頼っていませんか。</p> <p>(5) 論文の書き方の基礎を心得ていますか。段落（パラグラフ）概念を理解していますか。</p> <p>(6) あなたの研究テーマは、どの学問分野がもっともふさわしいですか。どの分野であなたは研究者として自己訓練するつもりですか。ヘレン・ベンドラーやエドワード・サイードは、学問分野のアイデ</p> <div data-bbox="954 1014 1315 1330" data-label="Image"> </div> <p>注文を受けて</p>

ンティティがもつ重要性を主張しています。

(7) 研究においては、研究者が立てる「問い」(リサーチ・クエス  
ション) から「論」が展開されます。十分理解されていないのは、  
先行研究に対する批判から「問い」は生み出されるという点です。